令和４年６月　朝礼校長講話

令和４年６月１日

皆さん、おはようございます。新生活が始まって約２か月が過ぎましたが、充実した高校生活を過ごせていますか？悩み事や困ったことはありませんか？悩み事や困ったことがあったら、いつでも校長室に来てください。

さて、４月８日の始業式、入学式で「ロシアによるウクライナ侵攻で人工知能が使用され、人工知能の発達により、今ある職業がなくなり、社会で求められる能力も変化する。今、皆さんが鍛えておくべき能力は、コミュニケーション能力、自己管理能力です」という話をして、皆さんに３つのことをお願いしました。

１つ目は、このような時代を逞しく生き抜くためには、受け身の姿勢ではなく、自らの意志で行動し、自分自身に「自信が持てる」人間へと成長する必要があるので、「三郷北高校生として、自覚と誇りを持ってください」。

２つ目は、コミュニケーション能力を高めるために、「人との出会いを大切にして、良好な人間関係を築いてください。相手をリスペクトし、お互いの考えをしっかり伝え合うことがコミュニケーション能力です」。

３つ目は、「自己管理能力とは、目標達成に向けて自分自身は何をどのように行動していくかという能力です。目標を高く設定し、高い次元での勉強と部活動の両立が自己管理能力を高めることになります」という話をしました。

今日は、「高校生の時に〇〇しておけば良かったな…」という話をします。インターネットで検索してみると、１５項目が挙げられていました。①勉強する。②資格を取得する。③インターンシップに参加する。④ボランティアに参加する。⑤本を読む。⑥学校行事を楽しむ。⑦部活動に打ち込む。⑧制服で遊ぶ。⑨学割を使って出掛ける。⑩地元で仲のいい友だちを作る。⑪ファッションやメイクを楽しむ。⑫恋愛をする。⑬バイトをする。⑭敬語やマナーを覚える。⑮親孝行する、の１５項目です。

高校生には、「親の保護のもとから、自立した大人となるための最終的な移行期間である。思春期の混乱から脱しつつ、大人の社会を展望するようになり、大人の社会でどのように生きるのかという課題に対して、真剣に模索する時期」という発達課

題があります。

学年別では、３年生は「高校生活のまとめの年」、２年生は「高校生活のまとめに向けた準備の年」、１年生は「将来、どのように生きていくか、どのように社会に貢献していくかを考える年」ということになりますので、先に紹介した１５項目の中には当てはまっている項目もあるように思われます。

しかし、注意点があります。①すべての高校生が１５項目すべてを体験する必要はありません。それは不可能だと思います。取捨選択をして、優先順位をつけること。これも自己管理能力です。勉強や部活動は高校時代にしかできませんが、ファッションやメイクを楽しんだり、バイトをすることは高校卒業後でもできます。②ルールの範囲内で認められます。「制服で遊ぶ」は「制服を着崩すこと」ではありません。③高校を卒業した後、高校時代にやっておけば良かったということが、「やらなければ良かった」という後悔にならないこと。例えば、「ファッションやメイクにお金が掛かるので、勉強や部活よりもバイトを優先したため、成績と出欠が悪くなって、進路選択に不利になった」などです。④迷ったら、学校の先生や保護者に相談してください。

最後に、

１年生の皆さん。１年生で、将来、どのように生きていくかを考えるのはハードルが高いかもしれませんが、中学３年次に「実業高校ではなく、普通科高校へ進学する」と決めたことは、「高校卒業後の進路をある程度決めた」ことになるということを自覚してください。そして、１０年後になくなる職業は何かを調べてください。

２年生の皆さん。「２年生は中だるみの学年」とよく言われますが、「高校生活のまとめに向けた準備の年」です。資格の取得など、自分の可能性を広げてください。

３年生の皆さん。進路希望実現に向けて、ひたすら頑張ってください。困ったことがあったらいつでも相談してください。それから、日頃からメモをとる習慣を身に付けてください。社会人になったら必ず役に立ちます。

以上です。